## 令和7年度 第1回 防災ボランティア研修交流会開催要項

## 1. 目 的

苫小牧市社会福祉協議会は、市の要請に基づいて、災害時には災害ボランティアセンターの設置・運営にあたります。それに伴いボランティアセンターでは、平常時より災害に対する意識の向上と防災活動等に取り組まれている個人・団体による相互の情報交換や地域交流を図り、平常時の防災活動や災害時の適切な活動に貢献できる人材育成、及び協働できるネットワーク作りを目的として、防災ボランティア登録制を整えています。

本研修交流会は、未登録の一般市民及び防災ボランティアとして登録している市民を対象とし、参加者同士の交流の場を設け、情報交換と防災に関する意識及び知識等のスキルアップを目指します。

また、未登録の市民に対して、趣旨を広く周知し登録を呼びかける機会とします。

- 2. 主 催 苫小牧市社会福祉協議会ボランティアセンター
- 3. 後 援 苫小牧市 苫小牧市ボランティア連絡協議会
- 4. 開催日時 令和7年7月5日(土) 13時00分~16時00分
- 5. 開催場所 苫小牧市民活動センター 1階多目的ホール(若草町3丁目3-8)
- 6. 参加費 無料
- 7. 対 象 苫小牧市社協ボランティアセンター防災ボランティア登録者 一般市民
- 8. 内容と時間配分
- (1) 演習「SOMPO 流 逃げ地図を作ろう!」(グループワーク)【13:05~14:30】 講師:小沢 遼 氏(損保ジャパン株式会社 札幌自動車営業部 課長代理) 樫木 英和 氏(損保ジャパン株式会社 札幌自動車営業部 課長) 苫小牧市の白地図を使って損保ジャパンが展開している SOMPO 流「逃げ地図」 づくりのグループワークを行います。

このグループワークは避難する一人ひとりの視点に立って、自分を守るための「自助」や地域で助け合う「共助」について考えていくことを目的としています。

- (2)グループ発表【14:30~14:50】 グループごとに質問と感想をまとめ、発表していただきます。
- (3) 休憩・移動【14:50~15:00】
- (4) 説明・実演「災害時における自動車の活用」【15:00~15:45】

説明:ネッツトヨタ苫小牧 様(調整中)

地震や台風などの災害時には、停電が発生する恐れがあります。その際、電動車 (プラグインハイブリッド自動車・ハイブリッド自動車など)を移動式電源として 活用することにより給電が可能となります。

災害時に電動車がどのように活用できるのか、普段触れることがない、実際の活用方法について学びます。

裏面もご覧ください

9. 日程

12	2:30 13	::OO :C	05 14:3	0 :50	15:	00	:45	16:00
	受 付	開会(※1)	演習	グループ発表	休憩	説明・実演	閉会(※2)	

- ※1 開会
- 1) 主催者挨拶(主旨説明含む)
- 2) オリエンテーション
- ※2 閉会
- 1) アンケート記入依頼及び回収
- 2) 抽選会
- 3) 閉会後自由懇談(16:30 頃迄)
- 10. 募集人数 40名
- 11. 申込受付 令和7年6月5日(木)9時00分~
  - ※定員に達し次第、〆切とさせていただきます。
  - ※託児を受け付けます。(託児申込〆切:6月25日(水)17:00)
- 12. 申込方法 苫小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターへ、電話、FAX、E-mail、 又は直接来所してお申し込みください。QR コードからも申込み頂けます。 (電話・来所 受付時間: 平日 9:00~17:00)
- 13. 問合せ先・申込先

苫小牧市社会福祉協議会ボランティアセンター <担当:長井・一谷> 苫小牧市若草町3丁目3-8 市民活動センター内 TEL 84-6481/FAX 34-8141 E-mail/volucen@tomakomai-shakyo.or.jp